

東京春祭を楽しむ(9)

—ライブ配信(9)—

1. 始めに

[Web 情報紹介【2021No.32】](#)で紹介した東京春祭 21 から興味を引いたプログラムを視聴していきます。

2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は下記のとおりです。

PC→UACU-700→Sonica DAC→BACU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+
→AACU-1000→TruPhase→AACU-1000→Langevin 6V6pp

プログラムは以下に示すとおりです。

東京春祭のピリオド楽器で聴くモーツァルトとベートーヴェンの作品の演奏を視聴しました。

日時・会場：

2021/04/12 [月] 19:00 開演 (18:40 配信開始)

東京文化会館 小ホール

出演：

フォルテピアノ：川口成彦

古楽オーケストラ 《ラ・ムジカ・コッラーナ》

ヴァイオリン：丸山 韶、廣海史帆

ヴィオラ：佐々木梨花

チェロ：島根朋史

ヴィオローネ：諸岡典経

曲目：

モーツァルト：

J.C.バッハのソナタによる協奏曲 第2番 ト長調 K.107-2

I. Allegro

II. Allegretto

ピアノ協奏曲 第12番 イ長調 K.414 (室内楽版)

I. Allegro

II. Andante

III. Rondeau. Allegretto

～ 休憩 ～

C.P.E.バッハ：幻想曲 ヘ長調 Wq.59-5 （フォルテピアノ・ソロ）

ベートーヴェン（V.ラハナー編）：ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 op.19

I. Allegro con brio

II. Adagio

III. Rondo. Molto allegro



3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

有料の配信の配信ということで、アカウントの取得は済んでおり、プログラムチケットの選択、チケットの支払い条件の設定、当日の演奏画面へのエントリーなど、一連の操作は前報(4)のとおりです。

再生中の画像をいくつか示します。





博物館や美術館のロビーあるいは講堂とちがい、正規のホールでの演奏で、古楽器特有の調律や調弦も念入りに実際され、楽器の質感や音響効果もしっかり捉えられていました。

モーツァルトは古楽器の演奏で聴く機会がありますが、ベートーヴェンのピアノ協奏曲は、古楽器による小編成のアンサンブルで聴くのは初めてで、通常の編成とは違った趣がありました。

4. まとめ

東京春祭の古楽グループの室内楽演奏のライブ配信の受信ができました。

以上